



地鎮祭とは

地鎮祭（じちんさい・とこしずめのまつり）とは、土木工事や建築などで工事を始める前に行う、その土地の神（氏神）を鎮め、土地を利用させてもらうことの許しを得るお祭りです。一般には、神を祀って工事の無事を祈る儀式と認識されていて、安全祈願祭と呼ばれることもあります。鎮地祭、土祭り、地祭り、地祝いとも言います。

地鎮祭で準備するもの

- 清酒
- お米
- あら塩
- 水
- 魚（鯛が一般的ですが、秋刀魚や鰯などでも OK)
- 昆布（海苔や寒天などの海藻でも OK)
- 果物（その季節のもので OK)
- 地鎮祭に参加する人数分の湯呑（紙コップで OK)
- 初穂料（3.5～5万円程度）
- テント代、四方竹（3.5～5万円程度）

※地域によっては分量が違う場合があります。

また施主が用意する物を建築業者や神主側が用意する場合があります。

ご不明点をご相談ください。